

品川区 3 競技応援キャラクター誕生 ～ユニバーサルスポーツ体験会も開催～



品川区 3 競技応援キャラクターのお披露目と表彰式が平成 29 年 1 月 14 日（土）、品川区立総合体育館（東五反田 2-11-2）で、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」歓迎セレモニー後に開催されました。

品川区では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの競技のうち、ホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカーの 3 競技を応援しています。ホッケーとビーチバレーボールは、ともに区内開催競技。ホッケーは、大井ふ頭中央海浜公園（八潮 4-1）、ビーチバレーボールは、潮風公園（東八潮 1）での開催を予定しています。ブラインドサッカーは、大井ふ頭中央海浜公園で開催予定でしたが変更になりました。しかし、区は、平成 28 年 4 月に特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会（釜本美佐子代表理事）とパートナーシップ協定を締結し、区内で東日本リーグ開催や区立中学校を練習場として提供するなど、ブラインドサッカーの応援を継続しています。

今回、お披露目された応援キャラクターは、「シナカモン」「ビーチュウ」「やたたま」の 3 体。3 競技を多くの区民に周知し親しみを込めて応援してもらうとともに、東京 2020 への機運を高めるため、公募によって誕生しました。平成 28 年 4 月～7 月の募集期間で合計約 500 作品の応募がありました。

1. ホッケー応援キャラクター「シナカモン」
熱血精神のユリカモメ。カモン！が口癖。
2. ビーチバレーボール応援キャラクター「ビーチュウ」
ビーチで育ったネズミ。体重はビーチバレーボール 3 個分。
3. ブラインドサッカー応援キャラクター「やたたま」
勝利を導くヤタガラスにあこがれる妖怪・猫又。しっぽが 3 本！？



シナカモン



ビーチュウ



やたたま

表彰式では、濱野区長から各キャラクターの作者へ最優秀賞品を贈呈。ブラインドサッカーの「やたたま」をデザインした品川エトワール女子高等学校(南品川 5)の辻彩香さんは「世界中が注目する競技のキャラクターをデザインできてうれしい」と受賞の感想を話していました。

今後、印刷物や筆記具などの啓発品などに活用するほか、着ぐるみを作成し、関連イベント等に登場して3競技と東京2020をPRする予定。商標登録は現在出願中です。また、会場では、ブラインドサッカー、ボッチャ、シッティングバレー等が体験できる「ユニバーサルスポーツ体験会」も同時開催され、多くの子どもたちでにぎわいました。

